



疑義照会・処方医への情報提供

同じ名称で組成が異なる漢方製剤への変更



事例

【事例の詳細】

患者に、ツムラ柴胡加竜骨牡蛎湯エキス顆粒（医療用）1日5g 1日2回朝夕食前が処方された。製薬企業の出荷制限により当薬剤が入荷しないため、薬剤師はクラシエ柴胡加竜骨牡蛎湯エキス細粒1日6g 1日2回朝夕食前に変更できないか処方医に提案しようとした。しかし、土曜日の午後であり医療機関は診療時間外で連絡がつかなかった。薬剤師は患者に残薬があることを確認し、調剤を保留した。週明けの月曜日に改めて処方医に連絡したところ、処方医から、患者は胃腸が弱く、下痢をしやすいことを考慮してダイオウを含有しないツムラの漢方製剤を選んでおり、変更しないよう返答があった。ツムラの柴胡加竜骨牡蛎湯エキス顆粒（医療用）の入荷を待って、交付することになった。

【推定される要因】

薬剤師は、名称が同じ漢方製剤であっても製薬企業によっては組成に違いがあることを把握していなかった。

【薬局での取り組み】

出荷制限等により、処方医に漢方製剤の変更を提案する際には、組成などをしっかり確認したうえで問い合わせを行う。

その他の
情報

販売名	ツムラ柴胡加竜骨牡蛎湯エキス顆粒（医療用）	クラシエ柴胡加竜骨牡蛎湯エキス細粒
	本品7.5g中、下記の割合の混合生薬の乾燥エキス4.5gを含有する。	本品1日量（6.0g）中*
組成	日局サイコ 5.0g	日局サイコ 5.0g
	日局ハンゲ 4.0g	日局ハンゲ 4.0g
	日局ケイヒ 3.0g	日局ケイヒ 3.0g
	日局ブクリョウ 3.0g	日局ブクリョウ 3.0g
	日局オウゴン 2.5g	日局オウゴン 2.5g
	日局タイソウ 2.5g	日局タイソウ 2.5g
	日局ニンジン 2.5g	日局ニンジン 2.5g
	日局ボレイ 2.5g	日局ボレイ 2.5g
	日局リュウコツ 2.5g	日局リュウコツ 2.5g
	日局ショウキョウ 1.0g	日局ショウキョウ 0.8g
		日局ダイオウ 1.0g
		上記の混合生薬より抽出した柴胡加竜骨牡蛎湯エキス粉末3,900mgを含有する。

※組成を比較しやすいよう、添付文書に記載されている組成の記載順を変更した。
(2023年12月15日現在)

事例の
ポイント

- 本事例は、処方されたツムラ柴胡加竜骨牡蛎湯エキス顆粒（医療用）の入手が困難であった際、クラシエ柴胡加竜骨牡蛎湯エキス細粒への変更を処方医に提案した事例である。薬剤師は処方変更を提案する際、漢方製剤の組成を確認せず、処方医の処方意図を考慮しなかった。
- 漢方製剤は、名称が同じであっても、製薬企業によっては組成が異なる場合がある。医療用医薬品の柴胡加竜骨牡蛎湯は、ツムラ以外の製剤はダイオウを含有しており、下痢、軟便のある患者や妊婦、授乳婦など、特定の背景を有する患者への処方に注意する必要がある。
- 処方された漢方製剤が出荷制限等により入手できず、薬剤師から薬剤の変更を提案する場合は、製剤の組成や患者の状況などを確認したうえで、処方医に対して適切な情報提供や処方提案を行うことが重要である。



公益財団法人 日本医療機能評価機構
医療事故防止事業部

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1-4-17 東洋ビル
電話：03-5217-0281（直通）FAX：03-5217-0253（直通）
<https://www.yakkyoku-hiyari.jcqhrc.or.jp/>

※この情報の作成にあたり、作成時における正確性については万全を期しておりますが、その内容を将来にわたり保証するものではありません。※この情報は、医療従事者の裁量を制限したり、医療従事者に義務や責任を課す目的で作成されたものではありません。※この情報の作成にあたり、薬局から報告された事例の内容等について、読みやすくするため文章の一部を修正することがあります。そのため、「事例検索」で閲覧できる事例の内容等と表現が異なる場合がありますのでご注意ください。